

2023年度 公益社団法人 日本バレエ協会沖縄支部
~Okinawa Ballet Information~

Re Le Vê

ルルヴェ

Vol.11



ご挨拶

公益社団法人 日本バレエ協会沖縄支部
支部長 長崎 佐世



昨年1月16日、公益社団法人日本バレエ協会沖縄支部40周年記念公演バレエ「ドン・キホーテ」(全幕)を沖縄市民会館プレゼンツのご協力を経て開催。コロナ感染拡大禍にも関わらず、多くの皆様が会場に駆けつけてくださり、鳴り止まない拍手の中で幕を下ろすことができました。そして、舞台をご鑑賞いただき強い感銘を受けてくださいました琉球新報社より、「2023年1月28日・29日に琉球新報創刊130周年記念事業の一環に、バレエ「ドン・キホーテ」(全幕)の再演を!!」のお言葉をいただきました。

沖縄バレエ界のさらなる飛躍、希望に繋がればと気持ちを引き締め、重責の思いで取り組みました。出演者一人一人の生き生きとした演技が観客を魅了し、琉球新報創刊130周年記念イベントに相応しい舞台になったと思います。伝統ある琉球新報社の事業の一環に関われたことをとても光栄に思います。これもひとえに支部会員はじめ、バレエ関係者やご来場いただきました多くの皆様のご支援の賜物だと心から感謝申し上げます。

支部40周年を機に、若手ダンサーが常に舞台上で輝き続けてほしいという思いで「トゥジュール・ブリアン賞」を設けました。第1回「トゥジュール・ブリアン賞」には、国内外で活躍し、支部主催公演には必ず駆けつけ舞台に華を添えていただきました長崎真湖さんに贈呈致しました。さらに、長崎真湖さんが2月4日・5日バレエ協会主催都民芸術フェスティバル バレエ「ドン・キホーテ」のキトリ役に抜擢されましたことは、支部にとりまして大変誉れに思うと同時に次へ続く若手ダンサーが育ち、沖縄支部を担っていくことを願って止みません。

また昨年8月、鳥袋稚子先生担当の全国合同バレエの夕べ参加作品「ライモンダ」よりグラン・パが「原型を崩さず、振付と演者たちの息のあった美しい圧巻の舞台でした」と、舞踊評論家のお褒めの言葉を頂戴し、好評を博しました。

このように、昨年からは沖縄支部の舞台活動が急激な躍進を見せています。ダンサー達のバレエに向き合う姿勢・意欲が高まったからだ嬉しく思っています。引き続き頑張ってくださいたいです。

今年の干支は癸卯(みずのとう)。「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し、飛躍する年」といわれています。今年こそ、みんなの力でコロナ感染が収束し、世界が平和になり幸せになれる一年でありますように、そして文化・芸術・経済が潤い、ひいてはバレエ界が勢いよく飛躍できる一年でありますように、今年も支部一丸となって頑張っていきましょう。

(公社)日本バレエ協会沖縄支部
支部長 長崎佐世

支部役員名

■ 支部長
長崎 佐世

■ 副支部長
伊野波留利

■ 会計
緑間 貴子

■ 事業
鳥袋 成子

■ 広報
鳥袋 稚子

2022年5月4日～5日

第38回沖縄支部バレエコンクール (於:アイム・ユニバースてだこホール(大ホール))

第35回児童バレエコンクール

第11回プレバレエコンクール

審査委員長:長崎 佐世

審査員:飯島 礼子 南条 幸子 伊野波留利 緑間 貴子 島袋 成子 島袋 稚子

担当委員:島袋 成子

ジュニアA 1位 緑間 胡波 2位 該当者無し 3位 菊川 乙音
《奨励賞》
石川 心暖 新垣 樺乃 花岡佐和子

ジュニアB 1位 幸喜 秋音 2位 平田 もも 3位 新垣 愛子
《奨励賞》
安里 心桜 森 舞衣 豊元 花南 名嘉山 杏 黒川 優吾
友寄 伶菜 今井 祝 プカ 花 金城 羽妙 上里 昊斗

デフィエ 《入賞者》
野間 咲花 石川 夢子 保田盛貴子 中山 鈴 玉城 心結
神林 愛美 神林 美花 下地愛茉莉 三和 ふみ 仲屋 亜優
玉城 妃那 城間日南子 新里 由衣 宮城優美香 金城 凧香

児童 A 《入賞者》
保田盛清俊 寺崎 穂 宮城 陽菜 赤嶺 海 照屋 結希
島袋おと華 安里 莓 フィッシャー理咲 長谷川愛菜 宮城 煌花
渡嘉敷絆奈 金城 日向 具志堅仁来 宮平あるの 吉嶺 瑠菜
高良 彩乃 近藤りとあ 長谷川葉南 田場 吏音 新城 ゆず
宮平 彩愛 島宮 瑠唯 木下 千華 桃原 乙歌 森 彩乃
近藤 絢楠

児童 B 《入賞者》
東恩納尚士 岩井 桜 我如古ヒナタ 金城 葵 石嶺 花
キャンセルオーティーズエイドリアーナ七星 川瀬あかり 田場 優亜 棚原 優妃
大和田悠聖



2022年6月5日

沖縄支部 第一回トゥジュールブリアン賞 (於:アイムユニバースでだこホール多目的室)

※沖縄支部40周年を機に、支部に貢献されたダンサーに贈られるトゥジュール・ブリアン賞を支部独自で制定致しました。

第一回は長崎真湖さんに授与されました。

長崎真湖さんは、国内外で活躍されながらも沖縄支部主催の公演に欠かさず参加、主要ダンサーとして貢献され、これからもダンサーとして輝き続けて欲しいと選考委員全員一致で決定しました。

6月5日の支部親睦会で表彰が行われました。



長崎 真湖

この度は、第一回トゥジュールブリアン賞を頂き誠に光栄に思います!この映えある素晴らしい賞を受賞できたのは、常日頃から支えて下さいました長崎支部長はじめ、多くの先生方のおかげです。感謝申し上げます。

私の人生で一番ラッキーなことは、バレエとの出会いです。バレエをしたい!頑張りたい!という思いが、多くの試練や困難があっても乗り越えられました。何より最大の喜びをつかむことが出来ました。今でも踊っている時の自分が一番好きです。ぜひ私と同じ思いをしている沖縄のバレリーナ達がこの素晴らしい賞を引き続き受賞し世界に羽ばたいてくれることを心から願っています。

これからも皆様のご期待にそえられるよう微力ながら沖縄のバレエ界に貢献し、より一層の邁進してまいりたいと存じますので、引き続きご指導をよろしくお願いいたします。

2022年6月22日

日本バレエ協会 第3回「指導者特別賞」

※本賞は各地に於いて永年熱心に後進の指導にあたり優秀な舞踊手を数多く輩出しながらも日本バレエ協会会員として地域のバレエ文化の振興発展に貢献された方に授与されます。



高良 幸子

昨年は支部の推薦で日本バレエ協会本部から、第3回指導者特別賞を頂きました。

この授賞を、共に喜んでくださった関係者の皆様、長年支援して下さる多くの皆様に、心より深く感謝しております。

今回の授賞を励みとして、これからも与えられた時間を大切に、バレエの芸術の発展に寄与して参りたいと思っております。

〈聖書より〉

「いつも喜んでいなさい、絶えず祈りなさい、すべての事について、感謝しなさい」
皆さまの上に、神さまの守りと恵みがありますように

2022年7月10日

2022 沖縄洋舞協会賞 オンライン贈呈式 (於:沖縄洋舞協会事務所)

※「洋舞協会賞」は沖縄の洋舞振興に功績のあった個人や団体に贈られる。



喜久村 明理

とにかくバレエが上手になりたくて…誰よりも高く飛んで誰よりも高く脚を上げてピルエットを沢山回りたい。その一心で今もバレエを続けております。

なかでも学生時代のコンクール。なにがなんでも1位になりたくて…なかなか取れず悔しくて諦めきれずにいた私を最後まで見捨てる事なく念願の1位に導いて下さった恩師である長崎佐世先生。ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

楽しいバレエ、頑張れるバレエ、でも時には出来なくて泣きたくて頑張れないバレエ、休みたいバレエ、いろんなバレエがあって良いんです。でもレッスンしたらバレエはずっとそばにいてくれます。これからもレッスンに励んで参ります。ご拝読いただきありがとうございました。

2022年8月14日

令和4年度 全国合同バレエの夕べ (於:新国立劇場・中劇場)

沖縄支部参加作品 「ライモンダ」よりグラン・パ

改訂振付・演出:島袋 稚子
 バレエ・ミストレス:島袋 成子
 音楽:アレクサンドル・グラズノフ

ライモンダ 長崎 真湖

ジャン・ド・ブリエンヌ バット・バヤル・プレヴオチル

ソリスト	前田奈美甫	渡久地真理子	渡嘉敷由実	川崎さおり
	鶴元 音希	緑間 胡波	平田 もも	カティンせれな
ワルツ	友利 天音	石川 心暖	高良 花漣	安座間 滯
	プカ 花	新垣 愛子	石川 小雪	幸喜 秋音
	名嘉山 杏	高良 莉璃	安里 心桜	田畑沙彩香



写真提供:スタッフ・テス株式会社

2022年8月17日～21日

令和4年度 全日本バレエ・コンクール (於:東京メルパルクホール)

主催:(公社)日本バレエ協会

《決勝進出者》

ジュニアB 新垣 愛子(アタカコーポレーション(株)奨学金)
 安里 心桜 平田 もも 黒川 優吾 上里 昊斗

《準決勝進出者》

ジュニアA 緑間 胡波
 ジュニアB 森 舞衣 幸喜 秋音 プカ 花 今井 祝

《支部選出者》

ジュニアA 菊川 乙音 石川 心暖 新垣 樺乃 花岡佐和子
 ジュニアB 豊元 花南 名嘉山 杏 友寄 伶菜 金城 羽妙

2022年10月23日

美ら島おきなわ文化祭2022 開会式

第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭

(於:沖縄コンベンションセンター展示棟)

主催:文化庁、厚生労働省、沖縄県、市町村、沖縄県実行委員会、市町村実行委員会 他
 開会宣言 長崎 佐世 (他4名)

バレエ「燃える花」 振付・指導・衣装/長崎 佐世

出演:渡嘉敷由実	外間 碧衣	宮平 愛子
豊元 莉音	奥平凜々愛	中尾 心美
石川 心暖	緑間 胡波	



2022年1月28日～29日

琉球新報創刊130年記念 バレエ「ドン・キホーテ」全3幕 (於: 沖縄市民会館大ホール)

芸術監督・演出・改訂振付/長崎 佐世

バレエミストレス/島袋 稚子

出演者: 支部所属団体の会員、準会員、及びその生徒、男性ゲストダンサー、オーディションにて選ばれた非会員、及びその生徒

主催: 琉球新報社

共催: 公益社団法人日本バレエ協会沖縄支部、NPO法人美らまちづくりネットワーク

主な配役	キトリ/ドルシネア	長崎 真湖
	バジル	宮内 浩之(NBAバレエ団)
	ドン・キホーテ	小原 孝司(バレエ団ピッコロ)
	サンチョ・パンサ	岩上 純
	ガマーシュ	バットムンフ・チンゾリク (バレエシャンブルウエスト)
	ロレンツォ	原田 公司
	メルセデス	渡久地円香
	エスパーダ	バットバヤル・プレヴオチル
	キトリの友人	渡久地真理子 外間 碧衣



写真提供: 琉球新報社

2023年2月18日

第57回沖縄タイムス芸術選賞「大賞」受賞

※優れた芸術活動及び芸術文化の向上に功績のあった個人、団体を顕彰する2022年度(第57回)

沖縄タイムス芸術選賞大賞を渡久地舞子さんが受賞され、パシフィックホテル沖縄で贈呈式が開かれた。



渡久地 舞子

この度の沖縄タイムス芸術選賞では、思いもかけない、身に余る「大賞」を頂き、大変恐縮しております。

恩師の南條喜久子先生、大嶺敬子先生を始め、諸先生、先輩方の、これまでの温かなご指導とお力添えのお陰と、深く感謝申し上げます。

選出して下さった皆様、これまで応援して下さった皆様の思いも大切にしながら、自分らしく、芸術活動に邁進したいと、気持ちを新たにしております。

また、沖縄の芸術・文化の向上に、微力ながら貢献できるように努めて参りたいと思っておりますので、今後とも、皆様のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

《県内外コンクール入賞者》

- 5月28日～29日 Victoire Ballet Competition 福岡2022
 高校生の部 第3位 緑間 胡波
- 6月18日 Japan Ballet Competition 沖縄2022 (主催/Japan Ballet Competition)
 《クラシックバレエ部門》
 高校1年生～2年生(女性) 1位 緑間 胡波
 中学2年生～3年生(女性) 1位 新垣 愛子
 3位 友寄 伶菜
 小学6年生～中学1年生(女性) 1位 神林 美花
 2位 神林 愛美
 3位 石川 夢子
- 9月10日～11日 Japan Ballet Competition 愛知2022 (主催/Japan Ballet Competition)
 《クラシックバレエ部門》
 中学3年生以上(男性) 1位 宮城 祥多
- 11月26日～27日 第13回琉球新報国際バレエコンクール (主催/琉球新報社)
 《クラシックバレエ部門》
 沖縄県知事賞 ジュニアA部門 第1位 上里 昊斗
 第2位 緑間 胡波
 琉球新報社長賞 ジュニアB部門 第1位 平田 もも
 第2位 新垣 愛子
 第3位 黒川 優吾
 児童A部門 第1位 近藤りとあ
 第2位 赤嶺 海
 第2位 木下 千華
 児童B部門 第1位 我如古ヒナタ(特別審査員賞)
 第2位 金城 葵
 第3位 川瀬あかり
- 12月27日～28日 Japan Ballet Competition Grand Championships 2022(主催/Japan Ballet Competition)
 《クラシックバレエ部門》
 中学2年生～3年生(女性) 1位 新垣 愛子

県内外でご活躍中の会員・OJB

- 長崎 真湖 2022年11月 日中国交正常化50周年イベントに出演
 2023年 1月 国際バレエアカデミアバレエ団公演「くるみ割り人形」
 全幕で金平糖の精を務める。
 2月 2023都民芸術フェスティバル(公社)日本バレエ協会公演
 「ドン・キホーテ」全幕でキトリを務める。
- 渡久地真理子 2023年 2月 2023都民芸術フェスティバル(公社)日本バレエ協会公演
 「ドン・キホーテ」全幕でメルセデスを務める。

- 江上 悠 香港バレエ団バレエマスター
2022年7月10日、第9回「沖縄洋舞協会賞」受賞
「シンデレラ」、「くるみ割り人形」、他1月には「ロミオ&ジュリエット」をニューヨーク、ノースキャロライナで上演。
8月より地球温暖化を取り上げたプロジェクト、アジア最大のミュージアムM+とコラボレートしたオンラインフェスティバルに参加。
また、自身のプロジェクト、7月から秋にかけて世界25都市で展開するホテルグループの元、ホテルで7日間隔離生活者を対象にそれぞれの部屋で楽しめるARデジタルダンスパフォーマンス“The Way We Share”を提供。
- 安村 秀熙 ロシア国立ウラル歌劇場バレエ団所属ソリストダンサー
2022年6月7日、ブノワ賞30周年記念「Gala concert of the Stars」に出演。
(ボリショイ劇場) S.ザハロフ、I.ワシーリエフ、L.サラファーノフ、キミンキムと同じ舞台に立つ。
12月31日、「ボリショイ」誌編集長Anna Galayda女史によるロシアバレエ界における「Top 25 of year」に選ばれる。
2023年2月28日、ロシア「ゴールデン マスク ナショナル アワード フェスティバル」で受賞作品「LAD」を踊る。(ボリショイ劇場)
- 安座間 滯 ウィーン国立歌劇場バレエ学校に留学中。

2023年度 沖縄支部年間予定表

- | | | |
|---|---------------|--|
| 4 | 29日(土)～30日(日) | 沖縄支部バレエコンクール
(アイム・ユニバースでだこホール 大ホール) |
| 6 | 18日(日) | 沖縄支部報告会・親睦会
(アイム・ユニバースでだこホール 多目的室1) |
| 8 | 16日(水)～19日(土) | 令和5年度全日本バレエ・コンクール
(川口リリア・メインホール) |
| | 27日(日) | 沖縄支部公演「バレエ・フェスタ」
(アイム・ユニバースでだこホール 大ホール) |

沖縄支部会員主催のイベント案内

4

- 9日(日) 高良幸子バレエ団・研究所 第47回定期発表公演
(アイム・ユニバースてだこホール 大ホール)
- 22日(土) 那覇シティバレエスクール第16回発表会
(アイム・ユニバースてだこホール 大ホール)
- 30日(日) 飯島バレエスクール第15回母の日特別公演
(宮古島市未来創造センター)

6

- 11日(日) NSバレエアカデミー50周年記念「バレエへの誘い」
(沖縄コンベンションセンター劇場棟)

7

- 9日(日) 第37回伊野波バレエスタジオ発表会
(アイムユニバースてだこホール 大ホール)
- 16日(日) 南条幸子バレエ研究所 第39回発表会
(那覇文化芸術劇場なはーと大劇場)
- 30日(日) 第52回 飯島バレエスクール定期公演
(アイム・ユニバースてだこホール 大ホール)

8

- 6日(日) 森島富美加バレエ教室40周年記念発表会
(国立劇場おきなわ 大劇場)

訃報

平成26年まで日本バレエ協会理事を務められ、それまでも沖縄のバレエ発展にご尽力下さいましたヒゴマサヒロ先生が11月9日にご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

公益社団法人日本バレエ協会 沖縄支部 会員主宰団体

飯島バレエスクール
クレアール・バレエ教室
南条幸子バレエ研究所
緑間バレエスタジオ

伊野波バレエスタジオ
高良幸子バレエ団・研究所
ヒゴバレエスタジオ
森島富美加バレエ教室

NSバレエアカデミー
那覇シティバレエスクール
マイドリ・バレエスタジオ
バレエ教室ラ・プラージュ
(五十音順)

公益社団法人
日本バレー協会 沖縄支部